石岡市立東成井小学校
学校だより　１３号
令和５年７月２０日
校長　　石﨑　重臣

太郎・次郎

「太郎・次郎」は，校庭にそびえるいちょうの木です

【組織目標】児童が主役　みつけよう　かんがえよう　やってみよう～認める　寄り添う　支える～

できるようになったね！～夏休み前集会より

２０日（木）に全校で夏休み前集会を行いました。３人の代表児童による作文発表をご紹介いたします。

わたしのがんばり　　【１年生】

１ねんせいになってたくさんのことをがんばりました。ひらがなはじょうずにかけるようになりました。ひきざんもすらすらできるようになりました。「てきぱきうごいているね」とほめてもらえることもあって、そうするとまたがんばろうとやるきがでます。

なつやすみは、しゅくだいをがんばりたいです。

７月までをふり返って　　【３年生】

ぼくは、７月までをふり返ってがんばったところは、２つあります。

１つはいじめ防止フォーラムの発表です。オンラインでたくさんの人の前で発表したのできんちょうしましたがなんとかうまく発表できたので、自分なりにはうまくできたかなと思いました。

２つは新しい４つのじゅ業のことです。理科では風やゴムの力などのいろいろなじゅ業をならいましたが、こん虫の頭、むね、はらなどの虫の勉強が少しむずかしかったです。社会ではみんなのためのしせつ、公きょうしせつやいろんな交通せいびのあることなど、「ここには、こういう仕事があるのか」「ここはこういう場所だから大切なのか」など社会の勉強がよくわかりました。外国語では１から２０までの数をおぼえたり、外国語のじゃんけんをしたり、色をえい語でおぼえたりとたくさんのえい語をとても楽しく学べました。

総合では石岡の古い物、人気の高い場所など石岡のいろんなことが分かってふるさとの石岡のことがよく学べたなと思いました。石岡のいろいろなものをこれからもよく勉強していきたいなと思います。

７月までをふり返っていろんな勉強をしましたが、学校生活はまだまだつづくので知しきをよりふかめていきたいです。

５年生になって　　【５年生】

四月から新しい学年となり、それからあっというまに今日、夏休み前日となりました。私は今日までをふりかえってがんばったことが３つあります。

一つ目は外国語です。５年生になってからの英語は前に出て発表することが多くなりました。その他にも友達と英語で話してみることによって最初はできなかったむずかしいたん語も言えるようになりました。

二つ目は宿泊学習です。私は先月、６月２２、２３日に５・６年生合同で宿泊学習に行きました。そこでは６年生と協力し、たくさんの活動に取り組むことができました。

そして三つ目は家庭科です。５年生になってから新しい教科として家庭科が加わりました。家庭科では、針で布をぬったり、りょう理をしたりしました。最初は針でケガをしたりしないか不安でしたが、慣れてくると糸と針を上手に使いこなすことができました。また、調理実習ではゆでたまごをつくって、緑茶を入れて飲みました。初めての調理実習でしたが安全に楽しく作ることができました。

後期には運動会があり、高学年としてみんなをまとめることが多くなります。これからも６年生をお手本にし高学年らしい生活をしていきたいです。

「この四か月でできるようになったこと」、そして、夏休みに向けた、私からのただ一つのお願い「自分の命は自分で守る」ことについて、全校児童みんなで話し合い、確認し合いました。

明日からの４２日間の夏休みが、なるいっこたちにとって、楽しく充実したものになることを願っております。